

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		こどもクラブ運営				所管	教育委員会 児童保育課	
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	203	計画事業名	こどもクラブ・児童館の整備		
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成					事業の開始・終了年度	
		[小 柱] (2)子どもが、自らたくましく生きられる教育の推進					[事業開始] 昭和 4 1 年度	
		[施 策] ② 幼児・児童・生徒の健全育成の推進[69]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	条例・規則		[法令等名]	東京都台東区こどもクラブ条例			
	事業対象	区内在住の小学校1年生から3年生[障害のある児童は4年生(一部6年生)まで]						
	事業目的	児童福祉法第6条の3第2項(放課後児童健全育成事業)に基づき授業の終了後に、こどもクラブの施設を利用して適切な遊び及び生活の場を提供して、その健全な育成を図ることを目的とする。						
	事業内容	保護者の就労や疾病等により、放課後、家庭の適切な保護をうけられない児童に対し、生活の場を与えて、集団保育を通して、その健全育成を図る。 25年4月1日 金竜こどもクラブ開設(定員50名) 施設数：公設民営21クラブ、民設民営1クラブ						
委託の有無	一部委託		委託内容	事業運営委託				
補助金の有無	国・都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	こどもクラブ設置数(民設民営含む) (クラブ)		23	21	21	22	
		定員数 (人)		1,020	865	930	980	
	成果指標	入会者数 (人)		1,020	818	881	900	
		待機児童数 (人)		0	53	27	9	
	決算額 (単位：千円)			378,933	440,200	452,843		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)		13,051	12,079	17,043		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)		355,414	414,447	431,734		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)		23,519	25,752	21,110		
		総経費		391,984	452,278	469,887		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)		29,717	33,028	34,498		
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)		54,077	90,517	92,237		
一般財源 (区負担額)		308,190	328,733	343,152				
前年度から改善した事項		「こどもクラブ整備緊急3ヶ年プラン」に基づき、金竜小学校敷地内に金竜こどもクラブを開設し、障害児保育学年延長実施施設を拡大した。						
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	児童人口が増加しているとともに保護者の就労や病気などで放課後、適切な保護を受けられない児童も増加していることからニーズは増加している。					
	効率性	3	民間事業者への事業委託により、効率的な運営をしている。また、東京都の都型学童クラブ補助金を得て、歳入を増やした。					
	手段の適切性	3	民間活力の導入により、公設民営で事業運営しているため、事業者から区への報告、区から事業者への伝達・指導もスムーズであり、利用者にとって安全安心な保育を行っている。					
	目的達成度	3	金竜こどもクラブの新設により、待機児童の減少に努めると共に、金竜こどもクラブでは、障害児保育学年延長を開始し、高学年障害児の居場所を拡大した。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
平成27年度開始予定の子ども子育て支援新制度において学童クラブの対象児童が小学校6年生までに拡大されることについては、台東区としてのニーズ調査の結果を基に、確保策について検討し、確定する。その中で、こどもクラブ整備計画内で未設置の根岸小学校地域の整備を行う、また、(仮称)谷中児童館開設により谷中こどもクラブでは、定員を拡大すると共に障害児保育学年延長も行う。								